

# 単元指導計画 中学校1年 Globe0,1

単元名 (時数)	「クラスメイトや JETs に友達を紹介しよう」(10時間)	
時期	4月	
単元の目標	<p><b>【知技】</b> 小学校で習った英語表現を使って自己紹介をすることができる(C) アルファベットの音と文字を使い単語や短文を読んだり、書いたりすることができる (C)</p> <p><b>【思判表】</b> 自己紹介を通して、クラスメイトや JETs にお互いの考えや気持ちをたずねたり、伝えることができる (C)</p> <p><b>【学び】</b> 相手を意識し、アイコンタクト・適切な声量・はきはき話すことに気をつけてコミュニケーションをしようとしている。(C)</p>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>&lt;基本文&gt;</b></p> <p>(1) I am Meg Brown. (2) I like Japanese food. (3) Are you from Sydney? [Yes, I am. No, I am not.] (4) Do you play cricket? [Yes, I do. No, I do not play cricket.] (5) I can read hiragana. I cannot read kanji. (6) Can you read kanji? [Yes, I can. No, I cannot.]</p> <p><b>&lt;新出語句&gt;</b> call/often/Margaret/Brown/Meg/Australia/Call me/I'm = I am/ so/fan/cricket/just/Sydney/How about? /don't = do not/ there/little/every/but/cannot/Me, too/Thank you/a little/ every day/you're = you are/can't = cannot</p>
	既出表現・語彙例	<p>アルファベット(大文字と小文字を書こう)、 英語の音と文字 単語の書き方(単語と単語の間は一文字文あけるなど)</p> <p><b>&lt;小学校の単語&gt;</b> new /friend/how/are/fine/great/hungry/tea/about/hello/everyone/me/from/twelve/ Japanese/love/drink/green/green tea/soccer/yes/baseball/no/not/tennis/basketball/ rugby/play/it/watch/cook/ski/swim/badminton/see/thank/oh/speak/study/day/read</p>

※JETs, 高校(3年生)など

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 小学校で習った表現を使い、いろいろな場面の活動をすることができる。【学】(C)	<p>① 出合いの挨拶や好きなもの、入りたい部活動などを伝え合う活動をする。</p> <p>② Simon Saysなどで先生からの指示に合わせて動く。 ※教科書 P.4,5</p>
2 英語の音と文字を理解できる。【知】(C)	<p>① 先生の指示の復習をする。</p> <p>② アルファベットカルタなどで、文字の読みを確認する。</p> <p>③ ワークやノートを使って、線に沿って丁寧に書けるようにする。 ※教科書 p.6,7,8</p>
3 単語や文の書き方を理解したり、辞書の使い方を理解できる。【知】	<p>① アルファベットの復習をする。</p> <p>② 単語や文を書くときのルールを確認する。</p>

(C)	③ 英和辞書の基本的な使い方を確認する。 ※教科書 p.8,9
4 クラスメイトや JETs に自己紹介をすることができる。【知】(C)	① 自分について伝える。I am... I like ... ② 名前や好きなものについて伝え合う。 ③ 自己紹介を通して得た相手の考えや気持ちなどを書く活動 ※教科書 p.12,13,14,15,16,17,
5 クラスメイトや JETs とやりとりをすることができる。①【思】(C)	① 相手についてたずねたり答えたりする。Are you ...? Do you ...? ④ 出身地や好きなスポーツについてたずねたり答えたりする。 ※教科書 p.12,13,14,15,16,17,
6 クラスメイトや JETs とやりとりをすることができる②【思】(C)	① できることをたずねたり答えたりする。I can ... I cannot... Can you ...? ② お互いのできることやできないことについてたずねたり答えたりする。 ※教科書 p.13,14,15,16,17,
7 クラスメイトや JETs とやりとりしたことをまとめよう。【思】(C)	① JETs の自己紹介のモデルを確認する。 ② JETs から聞いた情報を、プロフィールカードに書いてまとめる。 ※参考：教科書 p.54,55
8 JETs にクラスメイトを紹介することができる。①【思】(C)	① 身近な人の紹介の仕方を確認し、紹介する文を作る。 S/He is..., S/He is from..., Her/His birthday is..., S/He can ... , S/He likes/plays ... ② JETs に紹介する練習をする。
9 JETs にクラスメイトを紹介することができる。②【学】(C)	① JETs に他己紹介をしたり、相手のことをたずねたりする。
10 自らの学びを振り返り、次への課題を持つことができる。【学】	① 単元の振り返りをする。 ② 基本文・表現当について練習を行う。※ワークシート

## 単元指導計画 中学校 1 年 Globe 2

単元名 (時数)	「身近な話題についてやりとりしよう」(8時間)
時期	5月
単元の目標	<p>【知技】身近な人や物について紹介することができる。(L) 疑問詞 what, who や how を使った疑問文とその答え方を理解して、コミュニケーションをすることができる。(C)</p> <p>【思判表】世界の食文化についての話から、日本食の良さや特徴に気付くことができる。 日本食について簡単な英文で説明することができる。(L)</p>

		【学び】世界の食文化を通して、和食の良さや特徴を考えることができる。 (G)
言語材料	新出表現・語彙 例	<b>&lt;基本文&gt;</b> (1) This is Kaito. [He is in Class 1 B. He is not in Class 1 A.] (2) This is Ms. Cook. [She is our teacher. She is not from Australia.] (3) Is that a fish market? {Yes, it is. No, it is not.} (4) What is this? [It is the symbol for “school.”] (5) Who is that? [That is Josh.] (6) How do you come to school? [I walk to school.] (7) What do you have for breakfast? [I have toast.]  <b>&lt;新出語句&gt;</b> America/market/wow/popular/crowded/Cook/Nice to meet you. / he’s = he is/ she’s = she is/it’s = it is/symbol/picnic/ area/hey/Josh/the Philippines/I see/Good Morning. / what’s = what is/who’s = who is/that’s = that is/ around/come/toast/yogurt/also/an/sound(s)/ How about you? / Sounds.../
	既出表現・語彙 例	<b>&lt;小学校の単語&gt;</b> Our/teacher/classmates/Ms.⇔Mr./this/in/class/English/that/restaurant/always/very/ Know/who/town/map/for/shrine/really/interesting/morning⇔afternoon/favorite/on/ Monday/math/P.E./science/live/here/by/bike/walk/break/usually/fruit/soup/sausage/ Bag/dog/cute/cat

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 身近な話題について JETs にやりとりをしてもらい、それを聞いて理解することができる。【知】(C)	① この単元で学習する表現等を使いながら、やりとりを展開する。 例：食、スポーツ、家族など
2 身近な人について紹介することができる。【知】(L)	① 海斗と担任の先生の会話の内容を理解する。 ② 身近な人を紹介するコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p.20
3 身近なものについてたずねたり、答えたりすることができる。【知】(L)	① 海斗とクック先生の会話の内容を理解する。 ② 身近なものについてたずねたり、答えたりするコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p. 21
4 疑問詞 what を使った疑問文とその答え方を理解し、コミュニケーションをすることができる。【知】(C)	① 海斗とクック先生の会話の内容を理解する。 ② 疑問詞 what を使った疑問文や答え方を確認し、コミュニケーション活動をする。 ※教科書 p.22
5 疑問詞 who を使った疑問文とその答え方を理解し、コミュニケーションをすることができる。【知】(C)	① 海斗とクック先生の会話の内容を理解する。 ② 疑問詞 who を使った疑問文や答え方を確認し、コミュニケーション活動をする。 ※教科書 p23
6 疑問詞 how を使った一般動詞の疑問文とその答え方を理解し、コミュニケーションをすることができる。【知】(C)	① 朝美とクック先生の会話の内容を理解する。 ② 疑問詞 how を使った一般動詞の疑問文や答え方を確認し、コミュニケーション活動をする。 ※教科書 p24
7 疑問詞 what を使った一般動詞の疑問文とその答え方を理解し、コ	① 海斗とクック先生の会話の内容を理解する。 ② 疑問詞 what を使った一般動詞の疑問文や答え方を確

コミュニケーションをすることができる。【思】(L)	認し、コミュニケーション活動をする。 ※教科書 p.25
8 自らの学びを振り返り、次への課題を持つことができる。【学】(G)	① この単元の振り返りをする。 ② 基本文・表現当について練習を行う。※ワークシート

単元指導計画 中学校 1 年 Globe Trial 1

単元名 (時数)	「場面に応じて会話をしよう」(1 時間)	
時期	5 月末	
単元の目標	<b>【知技】</b> 質問されたことを正しく理解することができる。(C) <b>【思判表】</b> 質問に対して単語レベルで答えることができる。(C) <b>【学び】</b> アイコンタクト、適切な声の大きさや笑顔に意識しながら、相手の質問に答えようとするすることができる。(C)	
言語材料	新出表現・語彙 例	
	既出表現・語彙 例	

※JETs 4 名程度

問題⑨【学級担任の先生 (1 年生向け)】

A : 面接員 (JETs) B : 生徒 (生徒)【準備】なし

導入		<p>A Come on in. Hello. I am/my name is - . Nice to meet you.</p> <p>B Hello. I am - . Nice to meet you, too.</p> <p>A Please take a seat. Can I have your stamp card, please?</p> <p>B Here you are.</p> <p>A Thank you. ・Small talk/self introduction. (30sec) ・Add a topic 1-9 here. Thank you. Now, let' s start the English Trial. Are you ready?</p> <p>B Yes, (I am)./OK/sure etc.</p> <p>A Let' s start/begin.</p>
	A	<p>①英語で説明する場合 I am your English teacher from New Zealand. You are my student. We talk about your school life. Are you ready?</p> <p>②場面カードを渡す場合 OK. ○○-san. Please read the passage. (場面カードを渡す) This is our situation. OK? (分からないようであれば、Here is ~. You are ~.などと説明する (日本語も可))</p>

英 会 話	A1	Who is your home room teacher ( <i>tan-nin-no-sensei</i> )?
	B1	My home room teacher is Ms. Kato. / Ms. Kato is. など
	A2	Is he / she from Okinawa?
	B2	No, he / she isn' t.
	A3	Where is he / she from?
	B3	He / She is from Sapporo. など
	A4	Can he play basketball? など
	B4	Yes, he can. など

終 了	A	OK. Thank you. (評価する) The English Trial of this satellite is over now. (よい所を一つコメントする) Thank you very much ○○san. Good bye.
	B	Good bye. など

# 単元指導計画 中学校 1 年 Globe3

単元名 (時数)	「わたしの中学校生活」(12時間)	
時期	5月末～6月末	
単元の目標	<p>【知技】「いつ」「どこ」でするのかをたずねたり、答えたりする。また、したいことや夢について伝えることができる。名詞の複数形, How many ~?の文の形, 意味, 用法に関する知識をコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけている。(C)</p> <p>【思判表】疑問に思うことを知るために相手にたずねる。(C) 自分の希望や夢を伝える。(C) インタビューで得た情報を理解し、学校生活で興味をもったことについて話すことができる (G)</p> <p>【学び】日本と海外の中学校生活の比較を通して、自分たちの国の中学校生活の特色を知ることができる。(G)</p>	
言語材料	新出表現・語彙 例	<p>&lt;基本文&gt;</p> <p>(1) <b>Where do you practice? -- We practice in the music room. Where is Midori Hall? -- It is near the station.</b></p> <p>(2) <b>When is the next concert? -- It is on July 5.</b></p> <p>(3) <b>I want to win the game. I want to be a good soccer player.</b></p> <p>(4) <b>How many rackets do you have? -- I have two rackets.</b></p> <p>&lt;新出語句&gt;</p> <p>trumpet/brass band/before/concert/next/fifth/hall/near/excited/today/yeah/win/someday/World Cup/How are you?/Good Luck./bring/shoe(s)/towel(s)/bottle/week/off/those/ men/ man/women/ woman/they/coach(es)/we're = we are/ they're = they are/</p>
	既出表現・語彙 例	<p>&lt;小学校の単語&gt;</p> <p>where/classroom/first/second/third/computer/library/when/birthday/July/practice/at/station/be/singer/dream/why/game/cool/hard/all/luck/many/pencil/use/marker/eraser/racket(s)/water/Tuesday/Wednesday/Thursday/Friday/Saturday/Sunday</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 海外の中学校生活の話聞いて、日本との違いを理解することができる。【学】(G)	① 海外の中学校生活を、教科や放課後の活動などについて JETs に話してもらい、日本との違いについて考える。
2 ジョシュの放課後の活動について、いつ・どこですかを理解することができる。【知】(C)	① ジョシュとメグの対話の内容を理解する。 ② 場所や日時を知るための簡単なコミュニケーションをする。 ※教科書 p30, 31
3 海斗の放課後の活動や将来の夢について理解することができる。【知】(C)	① 海斗とメグの対話の内容を理解する。 ② 自分の夢や希望を伝え合う簡単なコミュニケーションをする。 ※教科書 p32, 33
4 中学校生活や将来の夢や希望について簡単な文を用いて考えや気持ちを伝えることができる。【思】	① 小学校の活動を思い出し、したいことや夢について即興でコミュニケーションを行う。 ② 中学校に入学して実際にやりたいことについて発表す

(C)	る。
5 相手の持ち物などについて知るために数をたずねたり、答えたりすることができる。【知】(C)	① 朝美とメグの対話の内容を理解する。 ② 相手の持ち物について、何をいくつ持っているかをたずねたり、答えたりするコミュニケーションをする。 ※p34, 35
6 インタビューする内容を考え、英文を作ることができる。【思】(C)	① where, when や how を用いて JETs に質問したい内容を考え、質問を作ることができる。
7 海外の学校生活で興味のあることについて紹介することができる。また where, when や how を用いて質問することができる。①【思】(C)	① 興味のある海外の学校生活について JETs にインタビューする。 ※ペアまたはグループで取り組む。 ※参考：ジュニア AERA、キッズ外務省
8 海外の学校生活で興味のあることについて紹介することができる。②【思】(C)	① 調べたことを紹介する英文づくりをする。
9 海外の学校生活で興味のあることについて紹介することができる。③【思】(C)	① 調べたことを紹介する英文を完成させる。 ② 完成した英文を発表する練習をする。
10 海外の学校生活で興味のあることについての発表を聞いて理解することができる。【思】(G)	① 学校生活について調べた内容を発表する。 ② 発表した内容について疑問に思ったことやもっと知りたいと思うことについて質問する。
11 海外の学校生活で知らなかったことや印象に残ったことをまとめ、日本との違いについて考えることができる。【学】(G)	① 日本と海外の学校生活で知らなかったことや印象に残ったことについてまとめる。 ② この単元の振り返りをする。

## 単元指導計画 中1 Globe 4

単元名 (時数)	「ニュージーランドを知ろう」(8時間)
時期	6月～7月
単元の目標	<p>【知技】相手の好きなものや時刻をたずねる文とその答え方、命令文の形・意味・用法に関する知識を実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけている。(C)</p> <p>【思判表】海外の人たちがどのような生活をしているかを知り、自分の考えを発表することができる (G)</p> <p>【学び】世界にはいろいろな生活をしている人たちがいることを理解することができる。(G)</p>
言語材	<p>&lt;基本文&gt;</p> <p>(1) Come to the front. (2) Be brave. (3) Don't worry. (4) What time is it? -- It is noon. [It is twelve (o'clock).]</p>

料	<p>(5) What time do you have lunch? -- At one. [We have lunch at one.]</p> <p>(6) What animals can we see in New Zealand? -- You can see sheep and kiwis.</p> <p>(7) What sports do you like? -- I like netball.</p> <p>&lt;新出語句&gt;</p> <p>New Zealand/front/nervous/worry/yourself/David/Green/enjoy yourself/ how's = how is /a.m./p.m./now/noon/o'clock/break/after/period/some/or/ during/kiwi(s)/right/round/like/national/mean/Emma/netball/</p>
	<p>既出表現例</p> <p>&lt;小学校の単語&gt;</p> <p>excuse/police officer/go/straight/turn/left/right/please/brave/enjoy/hot/cold/Japan/ weather/winter/summer/time/get/up/bed/short/long/snack(s)/lunch/animal/subject/ sport/bird(s)/kiwi fruit(s)/foot ball</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
<p>1 ニューージーランドとはどのような国かを知ることができる。【学】(G)</p>	<p>① ニューージーランドについてのプレゼンテーションを聞き、自分の国との違いを見つける。</p> <p>② ニューージーランドの生活、文化、スポーツや原住民の事などを知る。</p> <p>※ゲストティーチャー</p>
<p>2 相手の状況に合わせて指示したり、助言したりすることができる【知】(C)</p>	<p>① 朝美のインターネット電話の内容を理解する。</p> <p>② 相手の状況に合わせて指示したり、助言したりするコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p38, 39</p>
<p>3 英語の掲示や標識の意味を理解することができる。【知】(C)</p>	<p>① 日常生活の中にある英語の掲示や標識についての英語を聞いて、その意味を理解する。</p> <p>② 東川にあると海外の人に役立つ標識について考える。</p>
<p>4 一日の生活で、現在の時刻や相手の毎日の習慣などについて時刻をたずねたり、答えたりすることができる。【知】(C)</p>	<p>① 朝美とデイビッドの対話の内容を理解する。</p> <p>② 現在の時刻や相手が何かをする時刻を知るコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p40, 41</p>
<p>5 相手のことを知るために、好きなものをたずねたり、答えたりすることができる。【知】(C)</p>	<p>① 海斗とエマの対話の内容を理解する。</p> <p>③ 相手の好きなものやできることを知るコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p42, 43</p>
<p>6 ニューージーランドの生活、文化、スポーツやの事などをまとめることができる。【思】(C)</p>	<p>① 前時の授業内容や本文の内容からニューージーランドの生活、文化、スポーツや原住民の事などを理解し、まとめる。</p> <p>※ゲストティーチャー</p>
<p>7 ニューージーランドの生活について、自分の考えを述べるすることができる。【思】(G)</p>	<p>① ニューージーランドの生活について、どう思うか考えを書く。</p> <p>② 単元の振り返りをする。</p>
<p>8 自らの学びを振り返り、次への課題を持つことができる。【学】(G)</p>	<p>① 疑問詞を使い、お互いにいろいろなことをたずねあうコミュニケーション活動を行う。 ※教科書 p.44,45</p>

# 単元指導計画 中1 Globe 5

単元名 (時数)	「日本の伝統的な祭り」(10時間)	
時期	7月～8月	
単元の目標	<p>【知技】前置詞を使い、物や人の場所の説明したり、動名詞や過去を表す文を使って、相手に自分のことを伝えたりすることができる。(C)</p> <p>日本の伝統行事やお祭りを知ることができる。(L)</p> <p>JETsの人たちの国にある伝統行事を知り、日本との違いや良さを考えることができる(G)</p> <p>【思判表】日本の伝統行事やお祭りをクラスメイトに伝えることができる(L)</p> <p>【学び】日本の伝統行事やお祭りをクラスメイトにわかりやすく伝えようとするすることができる。(C)</p>	
言語材料	新出表現例	<p>&lt;基本文&gt;</p> <p>(1) <b>Meg is by the bench. Look at the bench under the tree. Look at the people on the stage.</b></p> <p>(2) <b>I like dancing. I am good at dancing.</b></p> <p>(3) <b>I went to the summer festival yesterday.</b></p> <p>&lt;新出語句&gt;</p> <p>quiet/jog/pond/bench/over/hair/people/stage/over there/ look at/ where's = where is/ umm/shy/something/idea/thirsty/need/fried noodles/ be good at/Thanks./Come on./ No, thank you./ yesterday/went/ate/candy/end/saw/lot(s)/had/enjoy ... ing/ lots of/ have a ... time/</p>
	既出表現例	<p>&lt;小学校の単語&gt;</p> <p>festival/pen/notebook/ruler/park/with/look/under/tree/boy/girl/swimming/sea/climbing let's/together/noodle(s)/juice/firework(s)/was/fun/river/fishing/mountain(s)/camping big/small/delicious/wonderful/year</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 JETsから母国の伝統的なお祭りや行事の話を聞いて理解することができる【知】(G)	<p>① JETsが写真などを交えて、新出事項を含む文を使って、母国の伝統的なお祭りや行事についての体験を話していく。</p> <p>例) 祭りの写真を見せて、I went to ~ festival in ... I enjoyed ~ . It was fun. - など、日本のお祭りとの違いがわかる話をする。(L)</p>
2 物や人の場所を説明する文を理解し、書くことができる。【知】(C)	<p>① 朝美とジョシュの会話を読んで、その内容を理解する。</p> <p>② 物や人の場所を伝えるコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p48, 49</p>
3 好きなことや楽しんでいることなどを伝えることができる。【知】(C)	<p>① 祭り会場の会話を読んで、その内容を理解する。</p> <p>② 好きなことや楽しんでいることを伝えるコミュニケーション活動をする。 教科書 p50, 51</p>

4 体験したことを伝えることができる。【知】(C)	① メグのスピーチを読んで、その内容を理解する。 ② 自分が体験したことについて過去形を用いて伝えるコミュニケーション活動をする。 教科書 p52, 53
5 日本の伝統的な行事やお祭りを知ることができる。【知】(L)	① 様々な地域にある代表的な日本の行事や、お祭りを知る。 ② 日本の伝統的な行事やお祭りについて調べる。
6 クラスメイトに紹介したい行事やお祭りについて英語を使って書くことができる①【思】(C)	① 前時までに出てきた行事やお祭りを、I went to ～. I saw ～. I ate ～. の過去を表す文や I like ～ing. I enjoy ～ing.などの文を使い、自分の言葉で文を書く。
7 クラスメイトに紹介したい行事やお祭りについて英語を使って書くことができる②【思】(C)	① 前時までに出てきた行事やお祭りを、I went to ～. I saw ～. I ate ～. の過去を表す文や I like ～ing. I enjoy ～ing.などの文を使い、自分の言葉で文を書く。 ② 外国人に紹介したい日本の行事やお祭りの写真を見つける。
8 クラスメイトに紹介したい行事やお祭りについて英語表現を使って説明できる。①【思】(L)	① 前時に見つけた写真の行事やお祭りの説明文をつくる。
9 クラスメイトに紹介したい行事やお祭りについて英語表現を使って紹介することができる。②【思】(L)	① クラスメイトに興味をもった行事やお祭りを紹介する。
10 世界と日本の伝統的な行事やお祭りの良さや特徴を考えることができる。【学】(L)	① 自分にとって印象に残った行事やお祭りについて感想をまとめる。 ② この単元の振り返りをする

## 単元指導計画 中1 Globe 6

単元名 (時数)	「東川町の職業人を紹介しよう」(12時間)
時期	9月～9月下旬
単元の目標	【知技】 三人称現在形を用いて、人を紹介する文をつくることができる。(C) 【思判表】 東川町の職業人をクラスメイトやJETsにポスターを用いて伝えあうことができる。(C) 【学び】 地元で活躍している人を知り、東川の魅力を考えることができる。(L)
言語材料	<基本文> (1) I live in Cebu. Takuya lives in Cebu. (2) Takuya writes a blog. Takuya does not write a blog. (3) Takuya likes Filipino food. Does Takuya like Filipino food? – Yes, he does. [No, he does not.]  <新出語句>

	language/Asian/student(s)/weekday(s)/weekend(s)/scuba diving/has/his/dive/diving/Cebu/... year(s) old/ go ... ing/blog/local/spot(s)/does/comment(s)/post(s)/waterproof/ camera/a lot of .../very much/doesn't = does not/ anyone/any/question(s) mix/Filipino/sinigang/halo-halo/and so on/
既出表現・語彙 例	<小学校の単語> speech/brother/sister/old/beautiful/beach(es)/banana(s)/write(s)/life/nature/much/ take/family/sour/dessert/parfait/ice cream/sweet/bean(s)/shaved ice/home/sorry

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 地元で活躍している人を知り、東川の魅力を考える【学】(L)	① 「東川町の職業人」の冊子から数名抜粋し、仕事や東川の魅力をどう感じているかを知る。 ② 自分自身が東川に対してどのように魅力を感じているかを考える。 ② 東川町の職業人を世界に発信することを伝える。
2 三単現を知り、人を紹介する文を書くことができる。【知】(C)	② 教科書本文を使い、三単現を理解する。 ③ 人を紹介する文を書く。(クラスメイト、ALT、担任の先生など) ※教科書 p.58,59
3 三人称単数現在形を用いて、紹介された人物について、質問することができる。【思】(C)	① 教科書本文を使い、質問の仕方を知る。Does he /she? ※疑問詞(既習内容をメインに)を使用した質問にも触れる ② 来校してくれる職業人(個人)について質問を考える。また、冊子に書いてある情報で答え合わせをする。 ※教科書 p. 62
4 東川の職業人に聞きたい質問をつくることができる。①【思】(C)	① 職業人に聞きたい質問を考える。 (例:プロフィールに関わること、仕事、東川の魅力など) ② JETsが同席するので、その方たちにも伝わるように英語で質問をつくる。 ※教科書 p.61
5 東川の職業人に聞きたい質問をつくることができる。②【思】(C)	① 職業人に聞きたい質問を考える。 (例:プロフィールに関わること、仕事、東川の魅力など) ② JETsが同席するので、その方たちにも伝わるように英語で質問をつくる。
6 東川町の職業人にインタビューしよう【思】(C)	① 職業人を呼ぶ。 ② グループに1名JETsの先生に入ってもらおう。 ③ 前時に作った質問をする。その際に、同時通訳でJETsにも伝える。(できる限り) ※職業人には日本語対応のみ
7 三単現の否定文の作り方を理解し、文をつくることができる。【知】【思】(C)	① 教科書本文を使い、否定文の作り方を理解する。 ② インタビューした内容の中にある、否定文に関わるものを英文で書く。 ※教科書 p.60
8 インタビューした内容を英語でまと	① グループ内で担当を決め、必要な情報をまとめる。

めよう。【思】(C)	※ポスターなので箇条書きが望ましい ② 英語でまとめる
9 インタビューした内容を英語でまとめ、ポスターを作ろう①【思】(C)	① 英語でまとめる。 ② まとめた内容をポスター用紙に書いていく。
10 インタビューした内容を英語でまとめよう。②【思】(C)	① 英語でまとめる。 ② まとめた内容をポスター用紙に書いていく。
11 JETs を呼び、東川町の職業人を紹介することができる。【思】(C)	① ゲストを呼ぶ。 ② ゲストにポスターを使い、担当したところを発表する。 ※教科書 p.63
12 東川の職業人やJETs から聞いた話を参考に東川の魅力について考えを深めることができる【学】(L)	① 東川の職業人やJETs から聞いた話の感想をまとめる。 ② この単元の振り返りをする ※日本語学校で掲示してもらおうなどできるとよりよい。

## 単元指導計画 中学校1年 Globe Trial

単元名 (時数)	「ちょっとお願い」(2時間)	
時期	9月下旬	
単元の目標	<b>【知技】</b> 身近な人に許可を求めたり、依頼したりする表現を身に着けている。(C) <b>【思判表】</b> 身近な人に許可を求めたり、依頼したりする対話をするができる。(C) <b>【学び】</b> 積極的に許可を求めたり、依頼したりする会話をしている。(C)	
言語材料	新出表現・語彙 例	<b>&lt;新出語句&gt;</b> fan/dad/mom/sure/problem/moment/borrow/open/door/turn on/No problem/help ... with/ All right/Just a moment. <b>&lt;Tool Box&gt;</b> Sorry, but ... I'm busy now. I'm using [reading] it.
	既出表現・語彙 例	<b>&lt;小学校の単語&gt;</b> help/homework/chair/busy

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 身近な人に許可を求めたり、依頼したりする表現を身につけている。【知】(C)	① 教科書のモデル文の内容を理解する。 ② モデル文を使い、対話練習をする。
2 身近な人に許可を求めたり、依頼したりする対話をするができる。【思】(C)【学】	① ペアになり、様々な場面にあう対話をする。

# 単元指導計画 中学校1年 Globe7

単元名 (時数)	「日本文化を紹介しよう」(19時間)	
時期	10月～10月下旬	
単元の目標	<p>【知技】人称代名詞を使い、自分と相手以外の人について会話をしたり、どちらなのか、だれのものかをたずねたりする技能を身につける。(C)</p> <p>【思判表】世界で知られている日本文化を、わかりやすく、まとまりのある文で伝え、質問に対して答えることができる (C)</p> <p>【学び】自分達の国の文化の良さを考え、伝えようとしている。(L)</p>	
言語材料	新出表現・語彙 例	<p>&lt;基本文&gt;</p> <p>(1) That is Kaito. Do you know him?</p> <p>(2) That is Meg. Do you know her?</p> <p>(3) Which does she speak, English or Japanese? -- She speaks English.</p> <p>(4) Is this your ticket? Whose ticket is this? -- It is mine.</p> <p>&lt;新出語句&gt;</p> <p>foreign/him/pottery/piece(s)/useful/them/performer/ perform(s)/her/show(s)/ Euan Craig/Diane/the U.K./ cushion/role(s)/only/prop(s)/which/comic storytelling/ Why don't we ...? /minute(s)/wait/whose/ticket/yours/mine/maybe/oops/careful/history/still/(Kaito)'s /be careful with/</p>
	既出表現・語彙 例	<p>&lt;小学校の単語&gt;</p> <p>artist(s)/funny/drum(s)/buy/place(s)/grandfather/grandmother/different/hand/spaghetti/pizza/chocolate/cake/coffee/think</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 自分が住む地域や国の伝統や文化の特色を理解することができる。 【学】(L)	<p>① 自分たちが考える日本文化について考える。</p> <p>② 世界から「日本の文化」はどのように見られているのか海外の人は「日本の文化」にどんな魅力を持っているのかを JETs に話してもらう。</p>
2 自分と相手以外の人々がどのような人かをたずねたり、答えたりすることができる。【知】(C)	<p>① メグと海斗の発表を読んで、内容を理解する。</p> <p>② 自分と相手以外の人々のことを知るためのコミュニケーション活動をする。教科書 p68, 69</p>
3 人について聞き取ったり、たずねたり答えたりすることができる。 【知】(C)	<p>① メグと海斗の対話を読んで、内容を理解する。</p> <p>② 疑問詞 which を用いて、「どれ」「どちら」かをたずねるコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p70</p>
4 人について知るために、聞き取ったり、やり取りしたり書いたりすることができる。【知】(C)	<p>① 海斗とメグの対話を聞き取る。</p> <p>② 人について知るための情報をたずね合うコミュニケーション活動をする。</p> <p>③ 人について知るためのやり取りを書く。 ※教科書 p71</p>
5 持ち主を知るために、たずねたり答えたりすることができる。【知】(C)	<p>① メグや海斗たちの対話を読んで、内容を理解する。</p> <p>② 持ち主をたずねたり、答えたりするコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p72</p>
6 自分と相手以外の人について知るために、たずねたり、伝えたりすることができる。【知】(C)	<p>① 教科書のキャラクターを使い、キャラクタークイズをする。教科書 p73</p> <p>② アニメやマンガのキャラクターなどを使い、同様の活</p>

	動をする。
7 日本の伝統文化にはどんなものがあるか調べることができる。【思】(C)	① 日本の伝統文化にはどのようなものがあるかを考える。 ② 興味のある分野について調べる。 海外の人に紹介したい内容を考える。
8 日本の伝統文化について調べたことをまとめ、英語で書くことができる。①【思】(C)	① 興味のある日本の伝統文化について、外国の人にわかりやすい英語で紹介文を書く。
9 日本の伝統文化について調べたことをまとめ、英語で書くことができる。②【思】(C)	① 興味のある日本の伝統文化について、外国の人にわかりやすい英語で紹介文を書く。 ② どんな魅力があるのかなどを考えながら書く。
10 日本の伝統文化について調べたことをまとめ、英語で書くことができる。③【思】(C)	① 日本の伝統文化についての英文を完成させる。 ② 発表練習をする。
11 日本の伝統文化について、英語を用いて相手に説明したり、その内容についての質問に答えることができる。【思】(C)	① 日本の伝統文化について JETs に紹介する。 ② 発表の後に JETs からの質問に答える。
12 日本の伝統文化の特色を理解することができる。【学】	① 日本の伝統文化の特色についてまとめる。 ② 単元の振り返りをする。

## 単元指導計画 中学校1年 Globe Trial & Listen

単元名 (時数)	「体調をたずねたり、伝えたりしよう」(2時間)	
時期	10月下旬	
単元の目標	<b>【知技】</b> 自分の体調や症状を伝えたり、たずねるフレーズを理解する。(C) <b>【思判表】</b> 相手に体調をたずねたり、自分の体調を説明することができる。(C) <b>【学び】</b> 相手の体調を気につけ、症状にふさわしい対応をしようとする。(C)	
言語材料	新出表現・語彙例	<新出語句> wrong/headache/bad/rest/hour/stomachache/fever/toothache/What's wrong? /That's too bad. /take a rest. /hers/its/us/ours/their/theirs
	既出表現・語彙例	<小学校の単語> nurse's office/nose/leg/doctor/dentist/kind

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 体調を伝えるフレーズを理解する。【知】(C)	① 症状を伝える単語を理解する。 ② 体調をたずねたり、伝えたりするフレーズを理解する。教科書 p74

2 相手に体調をたずね、症状にふさわしい対応をすることができる。【思】【学】(C)	① 前時の復習の対話をする。 ② 場面カードなどを使い、やり取りをする。 ③ 人に関する情報を聞き取り、伝え合う。
-------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------

## 単元指導計画 中学校1年 Globe8

単元名 (時数)	「楽しいパーティーを企画して招待しよう。」(10時間)	
時期	11～11月末	
単元の目標	<p>【知技】 現在進行形を使った文を用いて説明したり、たずねたりすることができる。(C)</p> <p>【思判表】 世界の子どもたちのいろいろなパーティーを知り、まとまりのある英語で伝え、質問に対して答えることができる (C)</p> <p>【学び】 世界のいろいろなパーティーを知り、日本との違いやその良さを考えることができる。(G)</p>	
言語材料	新出表現・語彙 例	<p>&lt;基本文&gt;</p> <p>(1) I watch TV every day. I am watching TV now. (2) Are you taking a picture? -- Yes, I am. [No, I am not.] (3) What are you doing? -- I am writing a birthday card. (4) How nice! (5) What a cute bag!</p> <p>&lt;新出語句&gt;</p> <p>surprise/party/tomorrow/free/video game/forward/then/bye/What's up? / sounds like/look forward to/ See you. /decorate/decorating/prepare preparing/say/forever/Happy birthday! /quickly/happen(ing)/goodness forget/course/Oh, my goodness/Of course. /You're welcome dear/wish(es)/soon/Best wishes for .../Happy New Year! /Get well Soon. /</p> <p>&lt;Toolbox&gt;</p> <p>Thank you for the nice card [gift]. I really like it. Best wishes for the new year. I hope you have a great holiday. I hope you feel better soon. Best wishes, Love, Take care,</p>
	既出表現・語彙 例	<p>&lt;小学校の単語&gt;</p> <p>clothes/TV/house/shop/card/happy/best/present/teach(ing)/T-shirt/shirt/dinner</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 JETs から世界のいろいろなパーティーの話聞いて理解することができる。【学】(G)	<p>① JETs から、新出文法事項を含む文を使って、自分の学校生活のいろいろなパーティーについて話をしてもらう。</p> <p>例) 写真などを見せて What am I doing? What are they doing? You are dancing ~ . They are enjoying ~ . などこれから習う表現を入れて話してもらう。(G)</p>
2 いましていることについて説明したり、聞き取ったりすることができる。【知】(C)	<p>① 海斗とメグの電話の会話の内容を理解する。 ② 現在進行形の形・意味・用法を理解するコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p. 78, 79</p>
3 いましていることについてたずね	① ジョシュと朝美の会話の内容を理解する。

たり、答えたりすることができる。【知】(C)	② 現在進行形の疑問文の形・意味・用法を理解するコミュニケーション活動をする。※教科書 p. 80, 81
4 感動や驚きを理解したり、伝えたりすることができる。【知】(C)	① メグの誕生パーティーの会話の内容を理解する。 ② 感嘆文の形・意味・用法を理解するコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p. 82
5 学校でやってみたい楽しいパーティーを企画し、招待しよう① 【思】(C)	① 前時までの内容を活用し、学校でやってみたい楽しいパーティーの企画をたてる。 ※教科書 p.84
6 学校でやってみたい楽しいパーティーを企画し、招待しよう② 【思】(C)	① 学校でやってみたい楽しいパーティーの企画をたてる。 ② 企画したパーティーの招待状を作る。 ③ ※教科書 p. 84
7 学校でやってみたい楽しいパーティーを企画し、招待しよう③ 【思】(C)	① 学校でやってみたい楽しいパーティーの企画をたてる。 ② 企画したパーティーの招待状を英語で作る。 ③ ※教科書 p. 84
8 学校でやってみたい楽しいパーティーを企画し、招待しよう④ 【思】(C)	① 学校でやってみたい楽しいパーティーの企画をたてる。 ② 企画したパーティーの招待状を英語で作る。 ③ ※教科書 p. 84
9 学校でやってみたい楽しいパーティーを企画し、招待しよう⑤ 【思】(C)	① 企画した学校でやってみたい楽しいパーティーをクラスメイトに発表する。
10 自らの学びをふり返り、次への課題をもつことができる。【学】(G)	① 世界のパーティーや自分たちが考えたパーティーの良さについて考える。 ② 単元の振り返りをする。

## 単元指導計画 中1 Globe 9

単元名 (時数)	「世界や地域の問題について考えよう」(8時間)
時期	11月末～12月
単元の目標	<p>【知技】 したいことやする必要のあることなどについて、説明したりたずねたりすることができる。(C)</p> <p>人や物の様子を説明するために視覚的な判断伝えることができる。(C)</p> <p>【思判表】 世界の国や地域の諸問題について自分の考えを伝えることができる。(G)</p> <p>【学び】 世界の国や地域の諸問題に関心を持ち、協力的な態度で生活しようとする。(G)</p>

言語材料	新出表現例	<p>&lt;基本文&gt;</p> <p>(1) She wants to help people in need. She tries to do her best.</p> <p>(2) What do you want to do? -- I want to try some ethnic food.</p> <p>(3) The children are happy. The children look happy.</p> <p>&lt;新出語句&gt;</p> <p>act/globally/locally/cousin/work(s)/as/Lily/Smith/Kenya/in need/do one's best/presentation/main/late/ethnic/line/late/ understand/listen to/in line/get to/children/child/well(s)/village(s)/collect/volunteer/build(s)/money/on the other hand/for a long time</p>
	既出表現例	<p>&lt;小学校の単語&gt;</p> <p>wash/dish(es)/country,countries/hospital/difficult/try,tries/future/job/listen/visit museum/wall/clean/sad</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 世界や地域で起きている問題について知ることができる。【学】(G)	<p>① 教科書のコラムや資料から世界の発展途上の国や地域で起きている問題について調べる。</p> <p>② SDGs の学習をする。</p> <p>※教科書 p.88</p>
2 したいことやしようとしていることについて説明することができる。【知】(C)	<p>① メグのスピーチの内容を理解し、世界の諸問題について知る。</p> <p>② したいことやしようとしていることを伝える不定詞を使ったコミュニケーション活動をする。</p> <p>※教科書 p. 89</p>
3 相手のしたいことやする必要のあることをたずねたり、答えたりすることができる。【知】(C)	<p>① メグと海斗の対話の内容を理解する。</p> <p>② 相手のしたいことやする必要のあることを不定詞を使った文でたずねたり、答えたりするコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p. 90</p>
4 したいことを伝え合うために、お互いの考えをたずねたり、答えたりすることができる。【知】(C)	<p>① クック先生と海斗の対話を聞いて、聞いて理解する。</p> <p>② したいことについて、お互いの考えを不定詞を使った文でたずねたり、答えたりするコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p.91</p>
5 人や物の様子を説明するために、視覚的な判断を伝えることができる。【知】(C)	<p>① 交流イベントの発表の内容を理解し、世界の諸問題について知る。</p> <p>② 話し手の視覚的な判断について伝える文を使ったコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p.92</p>
6 世界の国や地域の諸問題を知り、自分の考えをもつことができる。①【思】(G)	<p>① フォトランゲージを行い、世界の発展途上の国の人たちがしてほしいことを考える。</p>
7 世界の国や地域の諸問題を知り、自分の考えをもつことができる。②【思】(G)	<p>① 世界の発展途上の国や地域の人たちにどんなことをしたり、手伝ったりしたいかをまとめる。</p>
8 世界の国や地域の諸問題を知り、自分の考えをもつことができる。③【思】(G)	<p>① 世界の発展途上の国や地域の人たちにしたり、手伝ったりしたいことのレポートをつくる。</p>

9 自らの学びをふり返り、次への課題をもつことができる。【学】(G)	① 単元の振り返りをする。 ② 基本文・表現などについて練習を行う。
------------------------------------	---------------------------------------

## 単元指導計画 中学校 1 年 Globe Trial 5

単元名 (時数)	「道案内をしよう」(4 時間)	
時期	1 2 月末	
単元の目標	<p>【知技】 質問されたことを正しく理解することができる。(C)</p> <p>【思判表】 目的地にたどり着くような指示をまとまりのある英語で伝えることができる。(C)</p> <p>【学び】 アイコンタクト、適切な声の大きさや笑顔に意識しながら、相手の質問に答えようとするすることができる。(C)</p>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p>&lt;新出語句&gt; pardon/along/traffic light/Excuse me. /look for/Pardon me? /Let's see. /go along/</p> <p>&lt;Toolbox&gt; The Louvre Museum Taj Mahal The Great Wall The Pyramids The Rio Carnival Keep ... clean Have good manners Litter Prepare for ... Save Stop ...ing Take care to ... Waste Where's the library? How can I get to the library? Please tell me the way to the library. Go straight (for two blocks). You can see it on your right. Go down this street, and turn left at ... I'm sorry I don't know. I don't know this area well.</p>
	既出表現・語彙例	<p>&lt;小学校の単語&gt; street/post office/way/block(s)/down</p>

※JETs 4 名程度

## Globe Trial 4 : Exploring Higashikawa

A	Come on in. Hello. I am/my name is - . Nice to meet you.
B	Hello. I am - . Nice to meet you, too.
A	Please take a seat. Can I have your stamp card, please?
B	Here you are.
A	Thank you. <input type="checkbox"/> Small talk/self introduction. (30sec) <input type="checkbox"/> Add a topic 1-9 here. Thank you. Now, let's start the English Trial. Are you ready?

B	Yes, (I am)./OK/sure etc.
A	Let' s start/begin.

A	<b>Hello how are you?</b>
B	I' m fine, thank you.
A	<b>I am new here in Higashikawa. I don' t know this town. I want to see some nature. Where can I go?</b>
B	Ah, I see. I know a lot about Higashikawa. You can go to Mt. Asahidake. There is a ropeway there.
A	<b>Oh how can I get to the ropeway?</b>
B	You can take the X bus from Michi no Eki/Michikusan.
A	<b>Really that sounds convenient. How long does it take?</b>
B	It takes (about/around) 30 min.
A	<b>Okay, and how much does it cost?</b>
B	It costs X.
A	<b>I see, thank you. That' s all for now. Thank you. Goodbye.</b>
B	Goodbye.

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 JETs から聞かれた目的地にたどり着くような指示をまとまりのある英語で伝えることができる。【思】 (C)	① 上記の内容を面接形式で行う。
2 道案内で使う表現を理解することができる。【知】(C)	① 教科書本文を使い、道案内で使う表現を理解することができる。 ② 前時に聞かれた内容に対して、まとまりのある英語で書くことができる。 ※教科書 p.94
3 友達に伝えるべき情報を聞き取ることができる。【知】(C)	① 欠席した友達への電話連絡を聞き取る。 ② 電話連絡を聞いて、必要な情報をメモする。 ※教科書 p.95
4 自らの学びをふり返り、次への課題をもつことができる。【学】(C)	① 人についてたずねたり、説明したりするコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p.96,97 ・ Guess Who クイズ

## 単元指導計画 中 1 Globe Read 1

単元名 (時数)	「Let's Climb Mt. Fuji」 (3 時間)	
時期	1 2 月～2 月上旬	
単元の目標	<p>【知技】 図や表などの情報を参考に，書き手の考えを読み取ることができる。(C)</p> <p>【思判表】 書き手の考えを理解して適切な助言などができるように，図や表などの情報をもとに，まとまりのある文章の概要を読み取っている。(C)</p> <p>【学び】 書き手の考えを理解して適切な助言などができるように，図や表などの情報をもとに，まとまりのある文章を読み取ろうとする。(C)</p> <p>世界遺産としての富士山について考える。(L)</p>	
言語材料	新出表現・語彙 例	<p>&lt;新出語句&gt;</p> <p>climb/Mt./plan(ning)/stay/hut/sunrise/interested/detail(s)/trail(s)/climber(s)/foot/Bob/Guess what! /Here are …/go up/on foot/information/crowd(s)/easily/choose/probably/anyway/Thanks for …/</p>
	既出表現・語彙 例	<p>&lt;小学校の単語&gt;</p> <p>trip/bus/tired</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
<p>1 世界遺産としての富士山について知り，図や表などの情報をもとに文章を読み取ることができる。</p> <p>【学】(L) 【知】(C)</p>	<p>① 世界遺産としての富士山について調べる。</p> <p>② 戸田先生とボブのメッセージを読む。</p> <p>※社会科，国語科との連携</p>
<p>2 書き手の考えを理解して，適切な助言ができるように，図や表などの情報をもとにまとまりのある文章を読み取っている。【思】(C)</p>	<p>① 戸田先生とボブのメッセージを読み取り，空欄に入る情報を考える。</p>
<p>3 自らの学びを振り返り，次への課題をもつことができる。【学】(C)</p>	<p>① 単元の振り返りをする。</p> <p>② 基本表現などについて練習を行う。</p>

## 単元指導計画 中 1 Globe10

単元名 (時数)	「冬休みの思い出を伝え合おう」 (12 時間)
時期	1 2 月～2 月上旬
単元の目標	<p>【知技】 過去の出来事について説明したり，たずねたりすることができる。(C)</p> <p>イギリスの旅行の話を通して，自分たちとの文化の違いや良さを知ることができる。(G)</p>

		<p>【思判表】過去にしたことを知るために、聞いたり読んだりしたことを理解したり、伝え合ったりすることができる。(C)</p> <p>【学び】冬休みの思い出を手紙にして JETs 伝えようとしている。(C)</p>
言語材料	新出表現・語彙 例	<p>&lt;基本文&gt;</p> <p>(1) I visit the museum every Sunday. I visited the museum last Sunday</p> <p>(2) I see fireworks every summer. I saw fireworks that night.</p> <p>(3) I got up early yesterday. Did you get up early yesterday? -- Yes, I did. [No, I did not.]</p> <p>&lt;新出語句&gt;</p> <p>full/thing(s)/musical/theater/actor/leading/part/performance/last/London/British Museum/be full of /spent/spend/took/take/came/come/stood/stand/count(ed)/midnight/said/say/each/felt/feel/Big Ben /Tube/Westminster/fish and chips/count down/each other/ did/do/got/get/early/traditional/parent(s)/made/make/ brought/bring/nothing/special/anywhere/relax(ed)/get up/ at home/ didn't = did not /grandma/fell/fall/hotel/snow(ing)/outside/miss/care/ for the first time/fall down/ a lot/take care of yourself/</p> <p>&lt;Toolbox&gt;</p> <p>Last night</p> <p>Last week [month]</p> <p>The day before yesterday</p> <p>This morning</p> <p>Three hours ago</p> <p>Three days [weeks] ago</p> <p>I hope to hear from you.</p> <p>Keep in touch.</p> <p>Take care.</p> <p>Best wishes, [Best regards,]</p> <p>Love, [Your friend,]</p> <p>Sincerely yours,</p>
	既出表現・語彙 例	<p>&lt;小学校の単語&gt;</p> <p>vacation/travel/Olympic(s)/night/tower/subway/stand/brush/New Year's Day /New Year's Eve</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 イギリスとはどのような国かを知ることができる。【知】(G)	<p>① イギリスについてのプレゼンテーションを聞き、自分の国との違いを見つける。</p> <p>③ イギリスの歴史や文化、観光地のことなどを知る。</p>
2 過去にしたことを伝え合うことができる。【知】(C)	<p>① 海斗とクック先生の会話を読んで理解する。</p> <p>② 過去のことを伝え合うコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p.102</p>
3 イギリスを旅行した文を読んで、登場する場所や様子を理解したり、過去のことを説明することができる。【知】(C)(G)	<p>① クック先生の思い出の話を読んで理解する。</p> <p>② 規則動詞を使い、過去にしたことを説明するコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p.103</p>
4 イギリスを旅行した文を読んで、年末年始の様子を理解したり、過去のことを説明することができる。【知】(C)(G)	<p>① クック先生の思い出話を読んで理解する。</p> <p>② 不規則動詞を使い、過去にしたことを説明するコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p.104</p>

5	過去にしたことについて、聞いた り読んだりしたことを理解した り、伝え合うことができる。【思】 (C)	① 最近の出来事を聞いて理解する。 ② 最近の出来事についてイラストを見て伝え合う。 ※教科書 p.105
6	過去の出来事についてたずねたり、 答えたりすることができる。【知】(C)	① 朝美とメグの会話を読んで理解する。 ② 過去のことをたずねたり、答えたりするコミュニケー ション活動をする。※教科書 p.106
7	過去のことを伝え合うために、た ずねたり、答えたりすることがで きる。【知】(C)	① 冬休みにしたことを説明する。 ② 冬休みにしたことをクラスメイトとたずね合う。 ※教科書 p. 107
8	冬休みの思い出を伝える手紙を JETs に書くことができる。 ① 【思】(C)	① 冬休みの思い出の手紙を書く。
9	冬休みの思い出を伝える手紙を JETs に書くことができる。 ② 【思】(C)	① 冬休みの思い出の手紙を書く。
10	冬休みの思い出の手紙を JETs に 発表する。【思】(C)	① 冬休みの思い出の手紙を発表する。
11	自らの学びを振り返り、次への 課題をもつことができる。【学】 (C)	① JETs からの手紙を読みとる。 ② 単元の振り返りをする。

## 単元指導計画 中1 Globe 11

単元名 (時数)	「1年間の思い出をスピーチしよう」(9時間)	
時期	2月上旬～3月	
単元の目標	<p>【知技】過去を表す文を使ってたずねたり答えたりする。(C) ある場所に何かがあるという話題について、たずねたり答えたりする ことができる。(C)</p> <p>【思判表】1年間の行事やできごとについて、クラスメイトや JETs に伝え合 い、互いの考えを理解することができる。(C)</p> <p>【学び】1年を振り返って、自分の成長を認め、次年度への意欲につなげる。 (L)</p>	
言語 材料	新出表現例	<p>&lt;基本文&gt;</p> <p>(1) Where you a starter in the last game? -- Yes, I was. [No, I was not.]</p> <p>(2) Is there a campground near the lake? -- Yes, there is. [No, there is not.] There are outdoor kitchens, too.</p> <p>(3) I am playing soccer now. I was playing soccer then.</p> <p>&lt;新出語句&gt;</p> <p>rookie(s)/against/another/were/half/lost/lose/at first/ wasn't = was not weren't = were not /campground/shower(s)/outdoor/kitchen(s)/set/tent(s)/ trash/pick(ed)/set up/pick ... up/Good job /there's=there is/ aren't=are not/isn't=is not photo/album/these/back/beat(ing)/bring back/on one's way (to) chorus/ran/run/relay/runner/behind/won/win/ &lt;Toolbox&gt; across from ... in front of ...</p>

	<p>near ...  next to ...  ... is a 5-minute walk from my house.  You can ...  enjoy(ed) hiking  play(ed) tug-of-war  practice(d) in the morning for ...  see [saw] a stage performance  set up a feed stand  sing [Sang] together on stage  visit(ed) the history museum  enjoy(ed) ... very much  have [had] a good time.  I am [was] nervous.  It is [was] fun.</p>
既出表現例	<p>&lt;小学校の単語&gt;  memory,memories/event/entrance ceremony/cntest/lake/convenience store/supermarket  fire station/heart/snowy/field trip</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 JETs から、東川町での1年間を振り返って、四季に合わせてどんなことをしてきたのか話を聞いて理解することができる 【知】(C)	① JETs が新出文法事項を使った会話をしながら、1年間のできごとについての話を展開していく。 ② JTE はその話を聞いて、詳しく英語で質問する。 例) I tried snowboarding. It was fun.
2 過去の状態や気持ちなどを伝え合うことができる。【知】(C)	① 一年間の出来事を読んで理解する。 ② be 動詞の過去形を使い、過去の状態や気持ちを伝え合うコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p110
3 過去の状態や気持ちなどをたずねたり答えたりすることができる。 【知】(C)	① 海斗と朝美の会話を読んで理解する。 ② 過去の状態や気持ちをたずねたり、答えたりするコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p111
4 ある場所に何かがあるという話題についてたずねたり、答えたりすることができる。【知】(C)	① ジョシュとクック先生の会話を読んで理解する。 ② 「…がある。」という表現を使い、たずねたり、答えたりするコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p112
5 町にある施設などについて、たずね合ったり、説明することができる。 【知】(C)	① 対話を聞いて理解する。 ② 自分の町にある施設についてたずねたり、答えたりする。 ③ 自分の町にある施設を紹介する英文を書く。 ※教科書 p113
6 過去のある時点にしていたことを説明することができる。【知】(C)	① メグと海斗の会話を読んで理解する。 ② 過去のある時点にしていたことを説明するコミュニケーション活動をする。 ※教科書 p114
7 思い出を残すために英語で日記を書くことができる。【思】(C)	① 過去のある時刻のことについてたずね合う。 ② 日記の書き方を理解する。 ③ 最近の出来事について日記を書く。 ※教科書 p115
8 1年間の出来事や行事を振り返って	① 何の話題を話すのかを考え、英語表現を考える。

話したい内容について、英語を使って書くことができる。①【思】(C)	② 選んだテーマに合うように時系列でまとめていく。 ※教科書 p120
9 1年間の出来事や行事を振り返って話したい内容について、英語を使って書くことができる。②【思】(C)	① テーマの内容を詳細にまとめる。 ② 読み手に伝わりやすい文にするために、順序立てて原稿を書く。
10 相手を意識した話し方でスピーチをする練習をする。【思】(C)	① 相手に自分の話したい内容を伝えるにはどのような話し方がよいか考える。 ② 相手を意識したスピーチの練習をする。
11 1年間の出来事や行事のスピーチをクラスメイトやJETsに伝えることができる。【思】(C)	① クラスメイトやJETsにスピーチをする。 ② スピーチを聞いて、相手のよかったところや質問したいことをメモする。
12 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【学】(L)	① 単元の振り返りをする。 ② 基本表現などについて練習を行う。

### 単元指導計画 中学校1年 Globe Trial & Listen

単元名 (時数)	「レストランで注文しよう」(2時間)	
時期	3月上旬	
単元の目標	<b>【知技】</b> レストランなどで注文をしたり、質問に答えたりすることができる。(C) <b>【思判表】</b> レストランなどで注文したり、質問に答えたりする。(C) <b>【学び】</b> レストランなどで注文したいものを伝えたり、質問に的確に答えようとする。(C)	
言語材料	新出表現・語彙例	Server/Steak/Pleasure/Would like.../ Would like to.../My pleasure. / <Toolbox> I'd = I would I'd like to order. What do you recommend? I can't eat eggs. Does it have mustard in it? Can [Could] I have it without mustard? Would you like something to drink? Would you like your drink with your meal or after? It smells good. Can [Could] I have some more bread?
	既出表現・語彙例	<小学校の単語> would/corn/bread

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 レストランなどで注文したり質問に答えたりする表現を理解する。【知】	① 注文したり質問に答えたりする表現を理解する。 ※教科書 p116
2 相手の注文を聞いたり質問し	① 前時の復習の対話をする。

たりして、状況に合わせて的確な対応をすることができる。【思】【学】	② 場面カードなどを使い、やり取りをする。 ③ ラジオ番組を聞き取り、質問に答える。
-----------------------------------	-----------------------------------------------

単元指導計画 中学校1年 **Globe Learning in English**

単元名 (時数)	「物語を読み取ろう」(2時間)	
時期	3月中旬	
単元の目標	<b>【知技】</b> 物語の文章構成を理解し、あらすじを聞き取ったり読み取ったりすることができる。(C) <b>【思判表】</b> 物語の文章構成を意識することで話の概要を捉えたり、話の続きを考えたりしている。(C) <b>【学び】</b> 物語の文章構成を意識することで話の概要を捉えたり、話の続きを考えたりしようとしている。(C)	
言語材料	新出表現・語彙例	
	既出表現・語彙例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 物語の文章構成を理解し、あらすじを聞き取ったり読み取ったりすることができる。 【知】(C)	① 日本や海外の物語にどんなものがあるか考える。 ② 物語のあらすじを英語で聞き、どのような文章構成になっているか理解する。
2 物語の文章構成を意識して話の概要を捉えたり、話の続きを考える。【思】(C)【学】(C)	① 前時の物語のあらすじについて復習する。 ② 物語の話の続きを考える。

単元指導計画 中1 **Globe Read 2**

単元名 (時数)	「City Lights」(3時間)
時期	3月中旬
単元の目標	<b>【知技】</b> 時間の経過や場面の変化を参考に、登場人物の心情などを読み取ることができる。(C) <b>【思判表】</b> 登場人物の心情などを理解できるように、時間の経過や場面の変化に注意してまとまりのある文章からなる物語を読み取っている。(C) <b>【学び】</b> 登場人物の心情などを理解できるように、時間の経過や場面の変化に

		注意してまとまりのある文章からなる物語を読み取ろうとする。(C) 喜劇王チャップリンについて考える。(G)
言語材料	新出表現・語彙 例	poor/lonely/ blind/sell(ing)/suddenly/drop(ped)/bought/buy/away/could/ thought/think/rich/City Lights/Charlie/one day became/become/important/met/meet/told/tell/gave/give/ thousand 1,000 dollar(s)/surgery/stole/steal/forgetful/anything/put/jail/ several/pass/without/touch(ed)/remember(ed)/ask(ed)/smile(d)/nod(ded)/get out of... thanks to...
	既出表現・語彙 例	<小学校の単語>  flower(s)/eye(s)/put/out/again/face

毎時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 チャップリンについて知り、時間の経過や場面の变化もとに物語のあらすじを読み取ることができる。【学】(G)【知】(C)	① 喜劇王チャップリンについて調べる。 ② 物語を読む。
2 物語のあらすじを理解して、登場人物の心情を理解するように、時間の経過や場面の变化に注意してまとまりのある文章からなる物語を読み取っている。【思】(C)	① 物語を読み取り、質問に答える。
3 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【学】(C)	① 単元の振り返りをする。 ② 基本表現などについて練習を行う。